

朝霞市規則第 37 号

朝霞市福祉事務所長委任規則の一部を改正する規則

朝霞市福祉事務所長委任規則（平成 3 年朝霞市規則第 29 号）の一部を次のように改正する。

第 2 条の表生活保護法の項を次のように改める。

生活保護法	<ol style="list-style-type: none">1 第 24 条に規定する申請による保護の開始及び変更に関する事。2 第 25 条に規定する職権による保護の開始及び変更に関する事。3 第 26 条に規定する保護の停止及び廃止に関する事。4 第 27 条に規定する被保護者に対する必要な指導及び指示に関する事。5 第 27 条の 2 に規定する相談及び助言に関する事。6 第 28 条に規定する要保護者に対する立入調査、検診命令、申請の却下及び保護の変更、停止又は廃止に関する事。7 第 29 条に規定する調査の嘱託及び報告の請求に関する事。8 第 30 条から第 37 条までの規定による保護の方法に関する事。9 第 37 条の 2 に規定する特例による保護の方法の決定に関する事。10 第 43 条第 2 項に規定する知事が行う指導の補助に関する事。11 第 48 条第 4 項に規定する届出の受理に関する事。12 第 55 条の 4 第 1 項の規定により、就労自立給付金の支給をすること。13 第 55 条の 5 第 1 項の規定によ
-------	--

り、進学・就職準備給付金の支給を
すること。

1 4 第 5 5 条の 6 の規定により、被
保護者に関する報告の請求をするこ
と。

1 5 第 5 5 条の 7 第 1 項の規定によ
る被保護者就労支援事業の実施に関
すること。

1 6 第 5 5 条の 8 第 1 項の規定によ
る被保護者健康管理支援事業の実施
に関すること。

1 7 第 6 1 条の規定により、被保護
者の居住地、世帯構成等の変更届を
受けること。

1 8 第 6 2 条第 3 項に規定する保護
の変更、停止又は廃止及び同条第 4
項の通知に関すること。

1 9 第 6 3 条に規定する返還額の決
定に関すること。

2 0 第 7 6 条に規定する遺留金品の
処分に関すること。

2 1 第 7 6 条の 2 の規定により、取
得した損害賠償請求権を行使するこ
と。

2 2 第 7 7 条の規定により費用の徴
収及び申立てをすること。

2 3 第 7 7 条の 2 第 1 項の規定によ
り、保護の実施機関の定める額の全
部又は一部を徴収すること。

2 4 第 7 8 条の規定により、徴収の
徴収をすること。

2 5 第 7 8 条の 2 の規定により、徴
収金の徴収をすること。

2 6 第 8 0 条に規定する保護金品の

返還の免除に関すること。

27 第81条に規定する後見人選任
の請求に関すること。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。